

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	認知症の理解 I	担当者名	松橋 ひとみ(実務家教員)
授業の概要	認知症の人の心理や身体機能、社会的側面に着目し、 <u>認知症を取り巻く状況</u> を理解する。また、認知症を医学的・心理的側面から段階に応じた心理症状を理解し、生活支援を行うための根拠となる知識を習得する。				
科目の到達目標	1. 認知症ケアの歴史や理念を含む、社会的環境について理解する。 2. <u>認知症の医学的・心理的側面の基礎理解</u> をもとに、生活支援を行うための根拠となる知識を習得する。 3. 原因となる疾病及び段階に応じた心身の変化を理解し、 <u>認知症に伴う生活への影響</u> と本人主体の <u>認知症ケア</u> について理解できる。 4. 認知症の人を支える家族の課題について理解する。				
DPの観点	③柔軟性 ⑥専門知識・技能 ⑦思考力				
授業時間外学修 (予習・復習)	予習として、該当するテキストの箇所と配布資料に目を通す。予習・復習についてはそれぞれ1時間程度の学習をする。				
フィードバックの方法	授業担当者より筆記試験の結果が返却される。				
単位認定の要件	適宜、授業内筆記試験を実施し、最終筆記試験はそれら総合的な内容のものとする。授業内活動、提出物、試験結果を総合的に判断する。				
評価の方法・割合 (%)	最終筆記試験 60%、授業内試験 10%、授業内提出物 10%、授業内活動 20%				
履修上の注意事項	毎回、テキストと配布プリントを持参してください。 30分未満の遅刻・早退が3回みとめられた場合、1回の欠席とし換算する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			認知症の定義、症状の全体像を知る。	③⑥⑦	振り返りシート
2			脳の構造・機能と症状との関係を理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
3			認知症の人の心理を理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
4			中核症状の種類、内容について理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
5			認知症の生活障害について理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
6			認知症の診断、評価尺度、重症度について理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
7			認知症の種類と特徴的症狀。	③⑥⑦	振り返りシート
8			治療可能な認知症と若年性認知症、原因疾患について理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
9			認知症の治療薬についての基礎理解。	③⑥⑦	振り返りシート
10			認知症の予防について。	③⑥⑦	振り返りシート
11			認知症ケアとして着目されるまでの経過、歴史。	③⑥⑦	振り返りシート
12			認知症ケアの理念と倫理について理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
13			認知症ケアの視点とかかわりについて理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
14			認知症の人の思いと生活に及ぼす影響について理解する。	③⑥⑦	振り返りシート
15			認知症の人の思いを尊重したサポート方法について。	③⑥⑦	振り返りシート
期末試験			筆記試験		

使用テキスト	最新 介護福祉士養成講座13「認知症の理解」(中央法規出版) 荘村明彦
参考文献 参考URL	認知症介護テキストシリーズ3「図表で学ぶ認知症の基礎知識」(中央法規出版) 認知症介護研究・研修東京センター
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--